



戦争遺跡保存全国ネットワークニュース

2019.5.10 発行

戦争遺跡保存全国ネットワーク事務局

〒380-0928 長野市若里 3-5-5 きぼうの家

TEL:026-228-8415 Fax: 026-262-1831

e-mail: kibonoie@nifty.com

<https://sensekinet.jido.com/>

震災を乗り越え、熊本での全国シンポ開催へ！

2019年、第23回戦跡保存全国シンポは、九州、熊本県で開催されます。

熊本城を核とした「軍都熊本」では国内最後の内戦「西南戦争」が繰り広げられた歴史もあり、多くの戦争遺跡が遺されています。これらを平和のために保存・活用すべく、数々の取り組みが進められてきました。

しかし、2016年の大地震で貴重な戦争遺跡が被害を受けるという悲劇に直面、同年開催された戦跡保存全国シンポ松代大会ではその実情が報告され、参加者はじめ全国の多くの仲間から支援と励ましのカンパが寄せられました。あれから4年、瓦礫と化した熊本城の石垣も今年4月には修復され、もとの姿に戻りました。被災した戦争遺跡の修復もすすみつつあります。

「戦争遺跡の保存活用と地域をつなぐ平和活動」をスローガンに開催される、熊本大会。災害を乗り越えて復興しつつある熊本での全国シンポに多くの皆様の参加を御願いたします。

【会場】 熊本県国際交流会館(熊本市中心区花畑町 4-18)

【主な日程】

◇8月24日(土)

13:00～全体会

記念講演

基調報告

地域報告

18:00～全国交流集会

◇8月25日(日)

9:00～分科会

15:30～閉会集会

◇8月26日(月)

現地戦跡見学会

詳細は同封の開催要項をご覧ください。

参加される方は所定の用紙にて期日までにお申込みください。



石垣の崩れた熊本城



復旧の進む熊本城